

令和元年5月21日
九州地方整備局
九州技術事務所

九州技術事務所と久留米消防署が初の合同訓練を実施 ～水害から地域を守るために～

国土交通省 九州地方整備局 九州技術事務所と久留米広域消防本部 久留米消防署は、梅雨期を前に、水害を想定した合同訓練を実施します。
九州技術事務所の災害対策用機械と、久留米消防隊員が連携した水防工法訓練は、今回初めての試みです。

近年、全国各地で大規模な水災害が発生しています。
久留米市でも、平成30年7月の豪雨では、河川の氾濫や浸水被害が発生しました。
災害に対する防災・減災のためには、防災各関係機関の連携が非常に重要になります。
今回、久留米消防署と九州技術事務所の連携による水防工法訓練を初めて実施します。
訓練内容は、九州技術事務所内にある「研修用堤防実モデル」を用いて、堤防の亀裂や浸食などの変状を研修し、その後に水害を想定した水防工法の演習を行います。

1 実施日時

- (1) 令和元年5月27日（月）9時30分～11時30分
- (2) 令和元年5月28日（火）9時30分～11時30分

2 訓練場所 国土交通省 九州技術事務所 敷地内 (久留米市高野1丁目3番1号)

3 訓練参加機関 国土交通省 九州技術事務所 久留米広域消防本部 久留米消防署

4 訓練内容

- (1) 堤防実モデルを活用した研修
- (2) 土のう作成訓練
- (3) 水防工法訓練（積み土のう、月の輪、釜段工）



↑土のう造成機

5 参加車両 土のう造成機、分解組立型バックホウ、照明車 等

【問合せ先】

国土交通省 九州地方整備局 九州技術事務所
技術副所長 小柳 典親（内線205）
技術情報管理官 植西 清（内線303）
電話番号：0942-32-8245（代表）

※事前の申し込みがなくても取材可能です